

# OSK KHJ岡山きびの会

平成12年9月20日第3種郵便物認可(毎月25日発行)  
平成25年2月22日 OSK 増刊通巻46号

[p://kibinokai.ciao.jp](http://kibinokai.ciao.jp) 「メッセージ・21」

第113号 (平成25年2月)



後樂園

## 「KHJ岡山きびの会」のご案内

2012年度 年会費 正会員 6,000円 賛助会員 3,000円  
月例会参加費 〃 500円 正会員以外の方 1,000円

郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

※ご入会・ご寄付は随時受け付けております。年会費未納の方は役員・スタッフにご相談ください。

連絡先 〒700-0944 岡山県岡山市南区泉田56番地5 萩尾事務所内

【電話・FAX】086-264-5183

萩尾 寛江 会長

※お電話は午後5時以降にお願いいたします。お急ぎの場合、この限りではありません。

居場所 岡山市北区表町1丁目4-64 上之町ビル4階(市電・城下電停すぐ。アーケードに隣接)  
月・水・金曜：午前11～午後4時、土曜：午後1時～6時(詳しくは巻末をご覧ください)

## 「KHJ岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。

そして本人たちが、自分の意志と選択と決定において、生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

### <2月例会のお知らせ>

- 日 時 平成25年2月10日(第2日曜日)午後1時~5時  
場 所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室全室  
岡山市北区南方2丁目13-1 電話:086-231-0532  
内 容 ●今感じていること  
●講師 矢田 初枝(精神保健福祉士)  
講師 ●ひきこもり相談会(役員による来談者へのオリエンテーション)  
参加費 正会員500円・非会員も1,000円

### <3月例会のお知らせ>

- 日 時 平成25年3月10日(第2日曜日)午後1時~5時  
場 所 きらめきプラザ2階 ゆうあいセンター 大会議室全室  
岡山市北区南方2丁目13-1 電話:086-231-0532  
内 容 ●演題 みんなで考えよう  
講師 役員  
●ひきこもり相談会(役員による来談者へのオリエンテーション)  
参加費 正会員500円 正会員以外の方1,000円

これより先の月例会は、2013年2月・3月の各第2日曜日 開催の予定です

# ポレポレ農園から学んだこと

講師 ポレポレ農園代表 松田 勝氏

## 1 ポレポレ農園の7年間の歩み

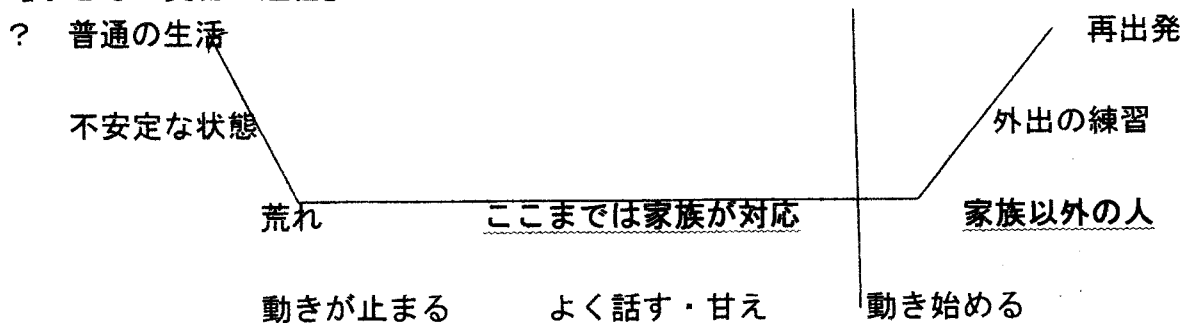
- (1) 7年間の間に124名の参加者がありました。その内訳は、進学や就職した卒業生82名と12名の途中退会者があり現在は30名が在籍しています。
- (2) 農園以外でかかわった5名の自殺者がありました。躁うつ病の方はうつ病の時に薬を飲むと自殺願望が出ます。薬が良く合うと元気になります。良い精神科医は薬を変えたり減らしてくれます。
  - ・インターネットによる脅迫の書き込みで自殺がありました。
  - ・選択の誤りによる自殺ですが、子どもは親を試しています。子どもが無理難題を言う時、ただ単に子どもの要求を叶えるだけでなく子どもの要求の裏に何があるのか、本当は何を望んでいるのかを辛抱強く聞いてあげることが大切です。
- (3) 最初の頃、農園の必要経費は私のポケットマネーで運営していましたが、毎月が赤字で資金が底をつき運営が困難になったため税理士と相談して、長く続けるために必要経費を家族や協力者などの人に負担してもらいその中で子ども達に給料を払う方式に変えました。

家族や協力者などから送金されたお金が子どもの給料や部屋代、生活費になります。

## 2 参加する子どもの変化

- (1) 最初の3年間の子供達は前向きで保護者も良く手伝っていただき、どんどん変わって早く卒業しました。作業が出来るようになったら卒業しますので、結局全部の作業を私がしなければいけない状況になり、その結果私は疲れてしまうこともありました。
- (2) 4年目位からはそれなりに利益が計上されるようになり、作業の負担軽減のために意図的に入園者を雇って給料を払うことにしました。
  - ・40代の子は目的意識が高いので早く力をつける傾向にあります。
  - ・最近では躁うつ病やアスペガー症候群の子が多い傾向にあります。

### 【子どもの変化の過程】



次に【子どもの変化の過程】の図ですが、新しい子はこのコースをたどってよくなっていきます。お父さんよりお母さんが大事で、一度赤ちゃんに帰って自分を作り直していきます。外へ出て行く準備とエネルギーを貯めています。暴言暴力を振るうのは「分かってくれ、苦しいんだ」と訴えているからです。お母さんが安心感を与えてやると力をつけてい

きます。

『動き始める』ここから先は親では対応できません。一度に社会へ出ることはできません。ワークションをおいて、外へ出て行く練習が出来る場とリハビリの期間が必要です。

待ってくれて、教えてくれて、育ててくれる会社にめぐり合えばいいですね。

間違ってしまった職場はエネルギーがなくなる内に早く切り替えた方がいいです。人間関係が悪い職場は早くやめて、同じ職種の仕事をしたいなら違う職場へ、しんどい職場へ長くいてはいけません。疲れてしまったら起き上がれなくなってしまいます。

### 3 参加する保護者の変化と傾向

最初の頃は保護者同伴で、人でも少なかったので保護者の方が良く手伝いに来てくれました。また、野菜も良く買ってくれました。

最近は、預けばなっして顔を全く見せない保護者がいますが、子どもが成長しないので家族の協力が必要です。また、現在野菜を買ってくれる家族は1家族だけになりました。

### 4 子どもと接することで学んだこと

#### (1) 自殺を防ぐために

薬については十分気をつけましょう。最近は2人の医師を受診できるようになりました。薬が変わらないとか薬の量が多くなる場合は、他の病院を受診しましょう。

インターネットや携帯電話には家族や親の会で監視し注意しましょう。

選択の誤りですが、カウンセラー等からの助言なしで保護者だけの思い込みで子どもを動かすのは危険ですのでやめましょう。子どもは何らかの形で声を出しますので、それに応えていけばいいのです。

#### (2) 若い人ほど、また、早期に対応するほど

若い人ほど、また早期であるほど早く回復します。早期でまだエネルギーが残っている時に対応できたら早く回復できます。

長い人はそれなりに覚悟をしていかないといけません。長期間ですとあきらめて長くなってしまいます。対応を途中でやめてはいけません。今までの行為が無駄になって元に戻ってしまいます。したりしなかつたりもいけません。

長期化するのには家族が何もしないか、やり方が間違っているからです。

してはいけないこと

- ① 命令したらいけない。
- ② 指示したらいけない。
- ③ 拒否したらいけない。

自分で考えて自分で動く力を身につけさせることが大事です。

カウンセラーをころころ変えるのも子どもが混乱するからダメです。ただし、効果がない場合は変えましょう。

油断したら子どもに見抜かれています。

長期化したら、子どもが王様になって命令する。家族が命令通りに動かなかつたら暴力をふるうことがあります。この場合は警察と連携してはっきりとNoと言うことが必要です。

### この会の今後のあり方について

5年前のきびの会例会へ私が毎月来ていた頃は、100人以上の方が来られていました。

今はどこの会も一緒ですがずいぶん少なくなりました。

その原因は、

- ① 会員さんは受身で聞いているだけです。
- ② 自分を作り上げていくことになっていない。消極的であること。
- ③ 自分のため子ども自身のため仲間のためどうするか。

日本中に農園、働く場所を作ってほしい。私はそのモデル事業をしたもので、練習が出来て働くことが出来て、外へ出て行かれる場所を自分たちで作ってもらいたい。

親の会全体で意識を持って作り上げていく。そうすると会員の中から「〇〇を使ってください」という声がかかり、農園が出来ると子どもたちが助かります。

行政に期待しても出来ません。行政は他所にあるからやろうかとか、今までしていたからやろうで新しい取り組みはしません。

これは親の会では無理です。親の会は応援に行くとか、買ってあげることしか出来ません。会とは別の組織にしないと運営できません。

子どもたちのために、自分たちで作っていったそれを応援する体制作りを築いていくことが大事です。

Aさん

松田先生のお話し、大変参考になりました。さっそく家族で話あって、さっそく相談したいと思いました。本当にありがとうございました。

Bさん

明るい語り口でとても聞きやすかったです。薬物療法も正しく用いることで回復に有効であると伺って、今までに増して主治医の治療や小方針を確認することでよう努めます。巣立った人が実家に帰るように集える場が実現できるように若者の一人としてお手伝いします。

Cさん

初めて参加させていただきました。ちょっと緊張していましたが萩尾先生にもお会いしてお話しできました。とてもうれしかったです。

今私たちにできることを考えていきたいと思いました。

できることから1つずつ……。

毎日挨拶して声をかけよう

手紙を書いて「ありがとう」を伝えよう。

Dさん

松田先生のお話は実体験がほとんどなの、ですごく、参考になりました。子の訴えのサイン（退屈、何がした）には気を配っておくこと、そして、その時、親がスムーズのアクションを起こし「つながり」をもっておくことが必要だと感じました。

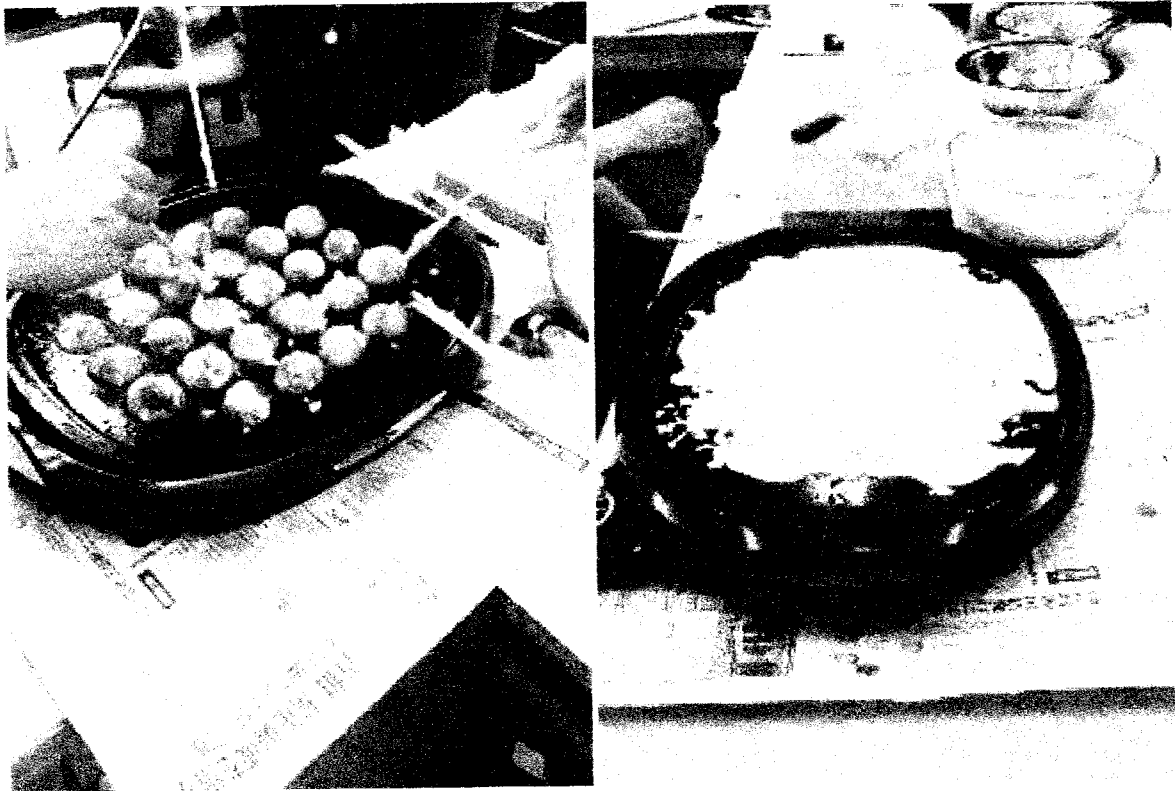
Eさん

ポレポレ農園は居場所づくりだということ、日本中に農園ができることが大事だと言われいろんなことに気づかされる講演でした。

残念ながらお話はお伺いすることはできませんが、講演の前にお話をさせていただいたり、原稿を読んで、考え方は違わないと思いました。もう少し、居場所やグループホームなどに力を入れて一人でも社会とつながれるように行動していく必要を感じています。それには皆様のご理解やご協力が必要です。以前の踏襲より未来に向かって立ち向かう必要があります。どうぞ、今まで以上にご協力が必要です。よろしくお願いいたします。

萩尾 寛江

1月13日、若者たちがたこやきパーティをしました。おいしかったよ～！



お詫び

振込先が間違っていて記載していました。お詫びして訂正いたします。ご迷惑をかけたこと。

正01380-6-77803

編集後記

梅のつぼみが膨らみました。春は近いんですね

萩尾

# お知らせ掲示板

## ◇ 萩尾会長による個人カウンセリング (要予約)

萩尾寛江会長個人による、ひきこもり相談、  
カウンセリングを行います。

お気軽にお越しください。

日時： 予約のお電話をください。

料金： 1時間 3,000円

## ◇ 萩尾寛江 選択理論勉強会

日時： 2月21日 (木) 午前11時～午後1時

参加料： 500円

カウンセリング・勉強会のお問い合わせ、お申し込みは  
萩尾事務所 電話・FAX 086-264-5183

エクセル&ワードを

習いませんか

原田講師の丁寧なレッスンが  
いつも好評です

日時 1月21日 (木)  
午後1時半～4時

お問い合わせ 花谷  
電話 080-1008-0861

## 「東備・きびの会」のご案内

第4土曜日(祭日は休) 午後2時～5時  
石橋宅で集まっています。

「ひきこもり相談会」も行っています。

相談をご希望の方は、  
お気軽にお立ち寄りください。

電話相談も行っております。

お気軽にどうぞ。

連絡先：石橋洋子

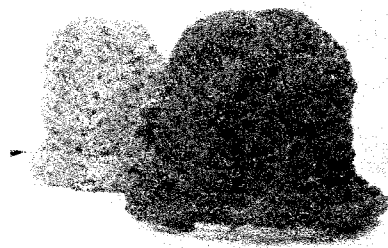
携帯 090-2807-7418

## 編み物教室へのお誘い

防寒対策の必要な季節、

暖かい「マイ帽子」を編んでみませんか？

手を動かしながらのおしゃべりも楽しいですよ。



マイ帽子 (編み上がりイメージ)

針糸や針をお持ちください

日時 2月1日 (金)、6日 (水) 15日 (金)  
27日 (水)

各日 13時30分～

問合せ：尾形 086-2623-0938

## きびの会 居場所カレンダー

2月

	月	火	水	木	金	土
					1 居場所	2 居場所
3	4 居場所	5	6 居場所	7	8居場所	9居場所
10	11 休み	12	13 居場所	14	15 居場所	16 居場所
17	18 居場所	19	20 居場所	21 萩尾教室 PC教室	22 居場所	23 居場所
24	25 居場所	26	27 居場所	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1 居場所	2 居場所
3	4 居場所	5	6 居場所	7	8 居場所	9 居場所
10	11 居場所	12	13 居場所	14	15 居場所	16 松田先生 居場所
17	18 居場所	19	休み	21 萩尾教室 PC教室	22 居場所	23 居場所
24	25 居場所	26	27 居場所	28 居場所	29 居場所	30 居場所
31						

開所時間: 月・水・金曜 午前11時～午後4時、土曜 午後1時～6時

原則、月曜: 萩尾寛江カウンセラー、水・金曜: 当番者、土曜: 山本利美カウンセラーが在室しています

西家族教室 (原則) 第3水曜日 午後1時半～4時 担当: 西紀子さん (参加は有料です)

松田相談日 (原則) 第3土曜日 午前9時～午後6時 担当: 松田勝カウンセラー

ご予約: 中西 電話090-9500-9618または086-955-2857

料 金: 会員は1時間3,000円 ※定員8名とさせていただきます

萩尾勉強会 (原則) 第3木曜日 午前11時～午後1時 担当: 萩尾寛江

カウンセリングもしていますので電話ください086-264-5183

(カウンセリングは有料です。時間は調整いたします)

パソコン教室 (原則) 第3木曜日 午後1時半～4時 ワードとエクセルを中心に、原田講師が丁寧に対応します

お問い合わせ: 花谷 電話 080-1908-3861

平成12年9月20日 第3種郵便物認可 (毎月25日発行) 平成25年2月22日発行 0SK 増刊通巻46号  
発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山県岡山市南区浦安西町74-9 脇 妙子 (TEL 086-263-7537)

無断での掲載、転写は禁じます。(定価100円は会費に含まれています)